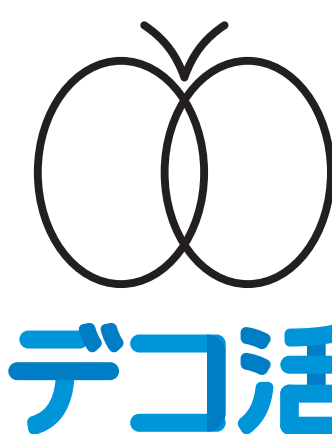




脱炭素につながる

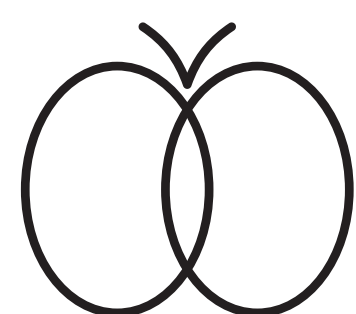
新しい 豊かな 暮らし

NEW
WEALTHY
LIFE



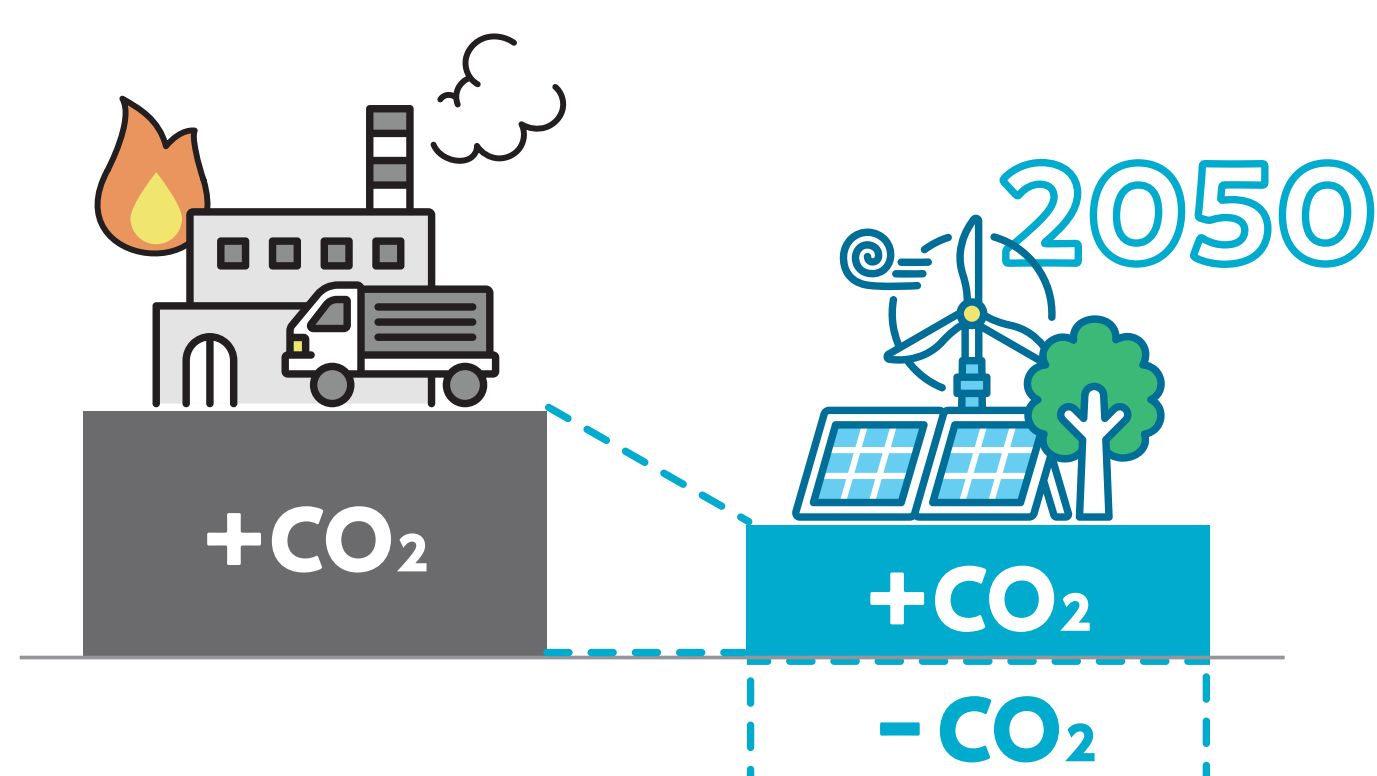
IN
SAITAMA

“デコ活とは”



デコ活

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向け、2022年10月に発足した国民のみなさまの行動変容・ライフスタイル転換を強力に後押しするための新しい国民運動です。

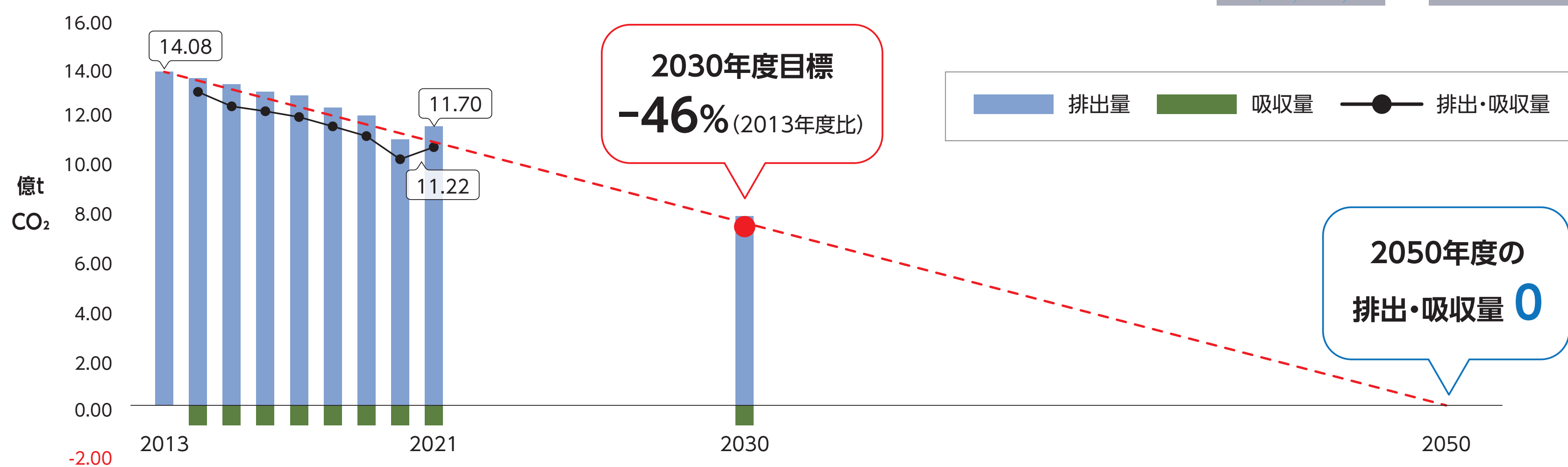


カーボンニュートラル(脱炭素)とは、二酸化炭素を始めとした人間活動を発生源とする温室効果ガスの排出量から、植林や森林管理などによる吸収量を差し引いた合計を実質ゼロにすることです。

気温上昇を1.5℃に！

2018年国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)では、「1.5℃目標」に関する特別報告書を発表しました。

報告書では、異常気象、海面上昇、生態系、健康、食料、水資源といった各側面において、1.5℃上昇すれば今よりリスクが大きくなり、2℃上昇すればさらに大きくなることが述べられています。温暖化を1.5℃で止めれば、2℃の場合と比べて、温暖化の影響に直面する人口を2050年時点で数億人減らすことができます。



我が国の温室効果ガス削減の中長期目標の推移

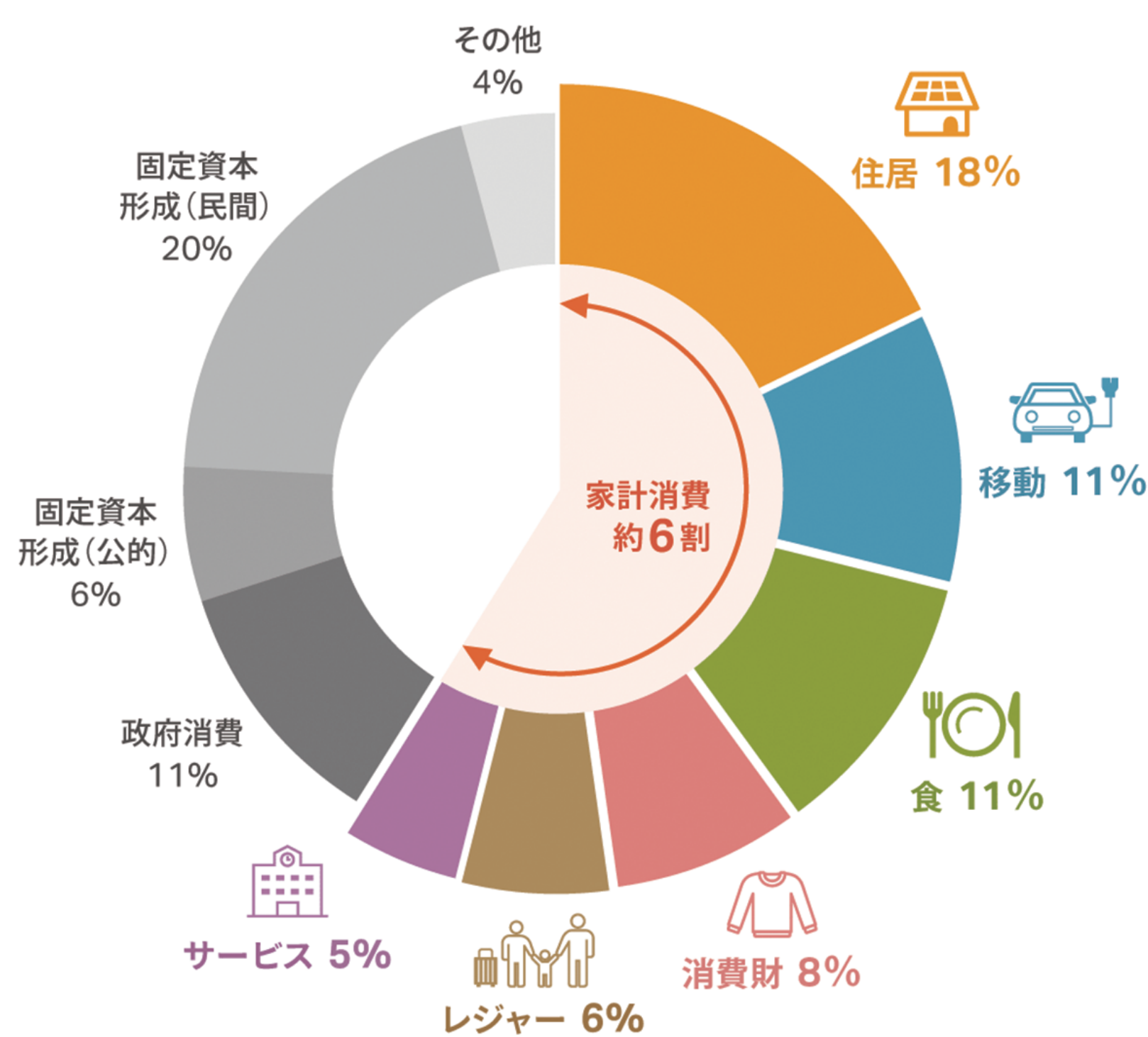
1.5℃上昇を抑えるためには！

二酸化炭素の排出量を2013年基準年とし、2030年には46%削減、2050年には実質ゼロ(脱炭素)を目指します。脱炭素の実現に向けては、2030年に家庭66%、運輸35%、非エネ14%、業務その他51%削減など、暮らしの分野でも大幅な削減が求められます。



日々の暮らしから 約60%の温室効果ガスが 排出されています！

衣・食・住・移動など、私たちが普段の生活の中で消費する製品・サービスのライフサイクル(製造、流通、使用、廃棄等の各段階)において生ずる温室効果ガスが、CO₂排出量の約6割を占めています。私たちが、生活の中でちょっとした工夫をしながら、無駄をなくし、環境負荷の低い製品・サービスを選択することで、こうしたライフスタイルに起因するCO₂削減に大きく貢献することができます。



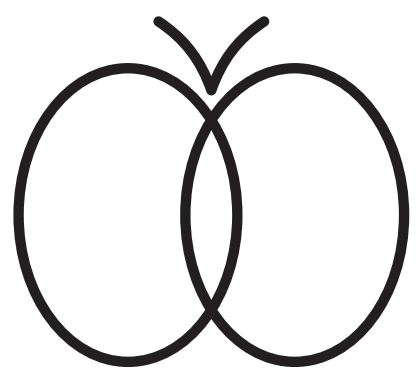
令和6年度環境白書より

https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/about/action_required.html

発行 埼玉県地球温暖化防止活動推進センター
特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉
さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎 3 階
TEL 048-749-1217 FAX 048-749-1218
Email center@kannet-sai.org



あなたのデコ活を教えてください
左のQRコードよりお入りください



デコ活

マイボトル持参

サステナブル
ファッション

はかり売り

公共交通の利用

年 CO₂ **35.1** kg ↓

マイバッグ持参

節水 (キッチン・洗濯機・シャワー・トイレ)

年 **1.6** 万円 ↓ CO₂ **105** kg ↓

近距離の移動は、自転車・徒歩

年 **1.2** 万円 ↓ CO₂ **162** kg ↓

脱炭素につながる

新しい豊かな暮らし

※数値は2024年で計算
出典「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」の関連資料より
https://ondankataiku.env.go.jp/dekokatsu/common/file/20221208_cn_lifestyle.pdf

LED 照明

年 3 千円 ↓ CO₂ 27 kg ↓

太陽光発電

年 5.3 万円 ↓ CO₂ 920 kg ↓

テレワーク

年 6.1 万円 ↓

CO₂ 840 kg ↓

省エネ家電 (冷蔵庫・エアコン)

年 1.9 万円 ↓ CO₂ 177 kg ↓

住宅 (窓・屋根・壁・床) の断熱

年 9.4 万円 ↓

CO₂ 1,130 kg ↓

ごみの削減・分別

年 3.8 千円 ↓

CO₂ 29 kg ↓

節水型

シャワーヘッド

年 1.2 万円 ↓

CO₂ 114 kg ↓

地産地消・食べきり

年 9 千円 ↓ CO₂ 5.4 kg ↓

高効率給湯器

年 3.5 万円 ↓

CO₂ 530 kg ↓

使わない時は電源オフ

洋服のリメイク

宅配ボックス

次世代自動車

年 7.5 万円 ↓

CO₂ 610 kg ↓